

2026年6月30日

長野県知事 様

2025年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	2023年度から2025年度		
会 社 名	花村産業株式会社		
住 所	〒390-0828 長野県松本市庄内二丁目5番47号		
代 表 者 名	取締役社長 山本 整		
区 分	中間処理 ・ 最終処分		
許 可 番 号	13620004757		
処 理 施 設 所 在 地 (複数ある場合はそれぞれ記入)	施設名	所 在 地	
	庄内事業所	長野県松本市庄内二丁目5番47号	
担 当 部 署	国内営業部リサイクルグループ 庄内事業所		
担 当 者 名	鈴木 勝		
連 絡 先	TEL	0263-26-3078	
	FAX	0263-25-1566	
	電子メールアドレス	m-suzuki@hanamurasangyo.co.jp	

1 目標達成状況

*当年度目標値は、当年度実践計画書への記載数字を記入する。

*当年度実績値は、計画期間における目標値に対する実績値を記入する。

(1) リサイクル率実績 (中間処理の場合) (%)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	2026年度 目標値	2025年度 実績値	2024年度 実績値	2023年度 実績値
金属くず	98.8	98.6	98.7	98.7

(2) 再生利用実績 (中間処理業者の場合)

(t)

廃棄物の種類	当年度目標値 及び実績値		過年度実績値		用 途
	2026 年度 目標値	2025 年度 実績値	2024 年度 実績値	2023 年度 実績値	
金属くず	5,000	5,564	4,559	4,876	

(3) 最終処分量実績

(t)

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	2026 年度 目標値	2025 年度 実績値	2024 年度 実績値	2023 年度 実績値
ギロチンダスト	60	63	55	59
廃プラ混合	0	8	0	0
ガラスくず	0	4	0	0

2 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理方法、排出ガス、排出水等に関する情報公開実績

- ・産廃情報ネットにて情報公開中、産廃情報ネットとホームページから閲覧できるように最新の情報に更新した。排出ガス(CO2削減管理)、排出水の分析検査については、ISO14001で管理項目に掲げて実施中。

3 産業廃棄物処理施設（中間処理施設等・最終処分場）の地域への公開実績

施設の名称	施設公開状況			
	日 時	対象者	人数	内 容
庄内事業所	2025. 10. 30	取引先企業	4名	処理施設見学
庄内事業所	2025. 12. 3	取引先企業	4名	処理施設見学

4 中間処理・最終処分を委託した処理業者（施設）の現地確認実績（中間処理業者）

区 分	廃棄物の種類	現地確認結果（確認回数、確認日、確認状況等）
中間処理場	ギョウソウダスト	2025. 11. 27、委託契約先1箇所の処分場を聞き取りし問題ない事を確認した。
	混合廃棄物	2025. 12. 8委託契約先2箇所の処分場を視察し問題ない事を確認した。
中間処分場	木くず	2025. 11. 26委託契約先1箇所の処分場を視察し問題ない事を確認した。

5 従業員教育（研修）実績

実施月日	対象者	実施内容
2025. 11. 17	庄内事業所全員及び協力会社全員	緊急事態想定訓練(天井クレーンで荷下ろし中、鉄屑が落下し人に当たり怪我他3件の事例)
2025. 6. 17他5回	庄内事業所全員及び協力会社全員	同業や関連企業で起きている事故についての解説と注意すべき点についての教育実施

6 排出事業者への協力要請実績

- ・排出事業者電子マニフェストへの移行を提案し徐々にではあるが増えてきている。
- ・機械類に入っている油の事前抜き取りと油分付着物の軽減を継続的にお願いしている。認識してくれる事業者は増えてきている。
- ・分別排出をお願いしている。リサイクル意識が高まっている。
- ・発火物の除去要請(バッテリー、リチウムイオン電池など)取り外しをお願いした。

7 リサイクル技術向上に向けた取組み実績

- ・自社分別を強化しリサイクル率向上に努めている。
- ・設備の定期点検をする事により、機械不良による事故は殆どなくなり作業の効率アップが出来、処理量が増えている。
- ・産廃物はリサイクルしている企業への処分を優先している。

8 不法投棄・不適正処理を発見した場合の協力実績

- ・今年度の実績は無し。
- ・不法投棄を発見したら速やかに関係機関へ連絡をする。行政等の依頼には率先して協力していく。

9 その他独自に取り組んだ事項についての実績

※環境認証制度※の取得、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

- ・ ISO14001の環境保全活動に参画。
- ・ 月2回周辺地域のごみ拾いと週1回工場敷地内の清掃を実施中。
- ・ 社内自主基準を設けて排出水の管理をし、年1回外部業者へ委託し水質検査を行っている。
- ・ 騒音、振動の自主検査を行っている。
- ・ KY活動推進の他、社内による安全パトロールを実施している。

※環境 ISO 14001、エコアクション 21 等